

# 日刊みなと新聞

11月14日 水曜日  
2018年（平成30年）

発行所  
みなと山口合同新聞社C  
〒750-8506 下関市東大和町1丁目1-7  
☎083(266)3214 日刊(土、日、祝日除く)

## 千代田水産が準グランプリ

### ASP・電子化で生産性向上

【豊洲】 千代田水産（東京都江東区、石橋利幸子社長）は6日、「第19回ASP・IT・AI・クラウドアワード2018」で、ユース（ユース）を活用し、郵送業務大幅削減や伝票発行時間短縮を実現、生産性を高める業務改革の成果が高く評価された。

「今回の取り組みは、日々の業務の改善の意欲が実を結んだ。流通業を取り巻く環境がますます厳しくなる中で、業務改革を通じても効率化、生産性向上、労働環境の改善などにこれまで同様に全力を注ぎたい」と石橋社長は話す。



千代田水産の石橋社長（左）と武井経理課長

「サ部門の準グランプリを受賞した。同社はコクヨの企業間取引支援クラウドサービス「伝票@T-Ovas（あつど）」と「ユース」を活用し、郵送業務大幅削減や伝票発行時間短縮を実現、生産性を高める業務改革の成果が高く評価された。

特定非営利活動法人ASP・SaaS・IoTクラウドコンソーシアム（河合輝政会長）は「毎年、クラウドサービス、データセンターを利用する優秀な企業を選び、表彰している。同社の武井純子経理部経理課長は「支払明細書の廃止を電子化。これにより、人の手間が1日1、2時間短縮できた」とし、今は「請求書の電子化に取り組んでいる」。